

## 2018年度日本腰痛学会評議員会 議 事 録

【開催日時】 令和元年9月12日 午後5時00分から午後6時00分まで

【開催場所】 兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目 神戸ポートピアホテル  
本館B1F 布引・北野

【出席した 評議員の人数】

58名 委任状 25名

【議事録の作成に係る職務を行った者の氏名】

理事長 紺野慎一

【議事の経過の要領及びその結果】

理事長 紺野慎一 は、定款の定めにより議長となり、開会を宣言した。市村正一理事（第27回日本腰痛学会会長）より挨拶があった。その後、直ちに議事に入った。

### 報告事項

#### 1 庶務報告

幹事より、第27回学術集会の開催（令和元年9月13日（金）、14日（土）（神戸国際会議場）、理事会・評議員会の開催（令和元年9月12日（木））、編集委員会の開催（令和元年9月13日（金））、社会保険委員会（令和元年9月14日（土））の開催について報告された。

令和元年6月25日にJSR第10巻6号を発行した。投稿論文数が18編で、査読の結果14編が掲載された（一般投稿10編、学会の主題からの特集4編）であった。令和元年8月26日現在の正会員は1,003名（名誉会員17名、特別会員12名）である。退会者は27名（物故会員2名）、賛助会員18社であった。

#### 2 第26回日本腰痛学会収支報告

幹事より第26回日本腰痛学会収支報告があった。

#### 3 腰痛診療ガイドライン改訂版について

白土修評議員より5月に腰痛診療ガイドライン2019を発刊したことが報告された。

#### 4 社会保険委員会について

山縣正庸理事より社会保険委員会について以下のように報告があった。2020年の診療報酬改定に向けて内保連に四肢骨格筋量測定加算と運動器難治性慢性疼痛に対する集学的診療加算を申請した。四肢骨格筋量測定加算は日本脊椎・脊髄病学会が主学会となり外保連に申請することになり、日本腰痛学会は共同申請学会という立場で提出される。2022年の改訂に向けて日本腰痛学会会員から申請項目についてアンケートをとる（2020年5月～6月頃を予定）。現在の内保連のトピックとしては、遠隔医療（AIによる画像診断、インターネットや電話での診療など）があり、日整会や臨

床整形外科医会から申請されている。それらの学会の動向を見ながら社会保険委員会で検討する。

## 審議事項

### 1 第1号議案 平成30年度収支決算・監査報告

幹事より、本学会の事業年度が毎年9月1日から翌年8月31日であることが確認された。平成29年9月1日から平成30年8月31日までの収支決算について報告された。鳥畠康充監事より、収支決算について領収書、通帳などの資料をもとに金山雅弘監事と監査を行い、適正に行われていることが報告された。承認が得られた。

### 2 第2号議案 令和元年度事業計画案

幹事より学術集会開催、学会誌発行、委員会開催の予定について下記のごとく提案され、承認された。

1) 第28回学術集会の開催：2020年10月30日（金）、31日（土）

会長：山下敏彦理事（札幌医科大学）、会場：ロイトン札幌

2) 学会誌発行：2020年6月 JSR 第11巻6号

3) 委員会開催：2020年10月理事会、評議員会、編集委員会、社会保険委員会

### 3 第3号議案 2019年度予算案

2019年9月1日から2020年8月31日までの収支予算書に基づいて予算案が提案され、承認された。

### 4 第4号議案 次々々期会長の選出

次々々期会長について自薦、他薦はなかった。理事会で土井田稔評議員（岩手医科大学）が推薦されたことが報告された。土井田稔評議員の次々々期会長について承認された。

### 5 第5号議題 役員・評議員の推薦、辞任、特別アドバイザー就任、正会員・賛助会員推薦

理事長より以下について報告があり、審議が行われた。

1) 理事の辞任：佐藤栄修先生、永田見生先生（久留米大学）、野原裕先生（流山中央病院）、星野雄一先生（とちぎリハビリテーションセンター）

2) 評議員の辞任：佐藤哲朗先生（仙台整形外科病院）、司馬立先生（司馬医院）

3) 名誉会員の推薦：佐藤栄修先生、永田見生先生（久留米大学）、野原裕先生（流山中央病院）、星野雄一先生（とちぎリハビリテーションセンター）が推薦され、承認された。

4) 特別会員の推薦：佐藤哲朗先生（仙台整形外科病院）、司馬立先生（司馬医院）が推薦され承認された。

5) 理事の推薦：大鳥精司先生（千葉大学）、西良浩一先生（徳島大学）、土井田稔先

生（岩手医科大学）、中村博亮先生（大阪市立大学）

- 6) 評議員の推薦：安宅洋美先生（松戸整形外科医院）、唐司寿一先生（関東労災病院）、富田卓先生（青森県立中央病院）、村上秀樹先生（岩手医科大学）が推薦され、承認された。
  - 7) 特別アドバイザーの推薦：永田見生先生（久留米大学）、野原裕先生（流山中央病院）が推薦され、承認された。
  - 8) 正会員・賛助会員の推薦：佐々木健理学療法士（JCHO 仙台病院）、南里佑太理学療法士（北里大学病院）、松本裕司理学療法士（名古屋スポーツクリニック）、和田崇理学療法士（鳥取大学）
  - 9) 賛助会員の推薦：なし
- 1)～9)について承認が得られた。

#### 6 第6号議案 優秀論文賞の報告

理事長より14編の論文について、選考委員による厳正な審議の結果、決戦投票まで行い、関西医科大学附属病院の石原昌幸先生の「成人脊柱変形術後 proximal junctional kyphosis の原因は rod contour である」と済生会兵庫県病院の「Pregnancy and lactation-associated osteoporosis の2例と当院分娩女性アンケートからみた骨粗鬆症性椎体骨折に対する危機意識」の2編に決定したことが報告され、承認された。

#### 7 その他の審議事項

なし

#### 次期会長、次々会長挨拶

第28回学術集会会長の山下敏彦理事、第29回学術集会会長の松本守雄理事から挨拶があった。第28回日本腰痛学会は、2020年10月30日（金）、31日（土）にロイトン札幌で開催予定であることが報告された。第29回日本腰痛学会は、2021年10月22日（金）、23日（土）に虎ノ門ヒルズフォーラムで開催予定であることが報告された。

所要の議事を全て終了したため、議長は、閉会を宣言した。

以上

令和元年9月12日

一般社団法人日本腰痛学会  
議長 理事長 紺野慎一